応援しています！

令和８年度 大口町次世代育成活動奨励事業決定者の活動内容を紹介します

大口町次世代育成活動奨励事業　大口町で育つ青少年の方が自身の夢を実現するため努力していることを応援するものです。対象者は毎年５月に募集しています。

問合せ先　学校教育課　☎95-4446



豊田合成ブルーファルコンジュニアユース

３人は大口中学校の体育館を主な活動拠点としている尾北ハンドボールスクールで、小学生の頃からハンドボールに親しんできました。そして大口中学校入学と同時に、愛知県稲沢市の中学生ハンドボールクラブチーム「豊田合成ブルーファルコンジュニアユース」へ入団しました。

チームは２０２４年度に発足したばかりの若いチームですが、２０２５年度の愛知県大会ではベスト８に進出するなど着実に力をつけています。

３人の更なる活躍にぜひご期待ください！



藤田悠翔（はると）さん 13 歳（余野）

昨年度は全国大会出場の夢を逃した悔しさがありますが、西尾張大会と春季西尾張大会で優秀選手に選ばれたことは大きな自信になりました。次こそは全国大会に出場して優勝するため、これまで以上に練習を重ねてキーピングの精度を上げます。自分の守備でチームを引っ張り、今よりもっと勝利に貢献できるように頑張ります。応援よろしくお願いします！



近藤健太（けんた）さん 14 歳（余野）

僕は中学1年生から豊田合成ブルーファルコンジュニアユースに所属し、新チームになってからキャプテンを任せてもらえることになりました。

これまで先輩たちの素晴らしいプレーだけでなく、真剣に課題へ取り組む姿を見てきたので、実際のプレーはもちろん精神面でもチームを引っ張っていける様なキャプテンになりたいと思っています。

誰よりも声を出してチームを盛り上げ、仲間が困っている時には支えられる、そんな存在でありたいです。応援よろしくお願いします。



小池琉心（りゅうしん）さん 13 歳（伝右）

大口中学校1年生の小池琉心です。今年度から、ハンドボールの強豪チームである豊田合成ブルーファルコンジュニアに入団しました。

入団のきっかけは小学生のときに同じチームに所属していた先輩方3人がブルーファルコンジュニアで全国大会にむけて成長、活躍している姿を見て一緒にプレーして自分も高いレベルで成長していきたいと思ったからです。入団してから練習、試合をしているなかでその気持ちがさらに大きく強くなりました。まずは全国大会出場にむけて頑張っていきます！